

2 学期後半の出来事を紹介します

校内公開授業、職員研修

学校目標「理想をめざし、たくましく実践する人になろう」

重点目標の具体「三つの矢羽根」

《矢羽根1》「授業を学校づくりの根幹に考える」

《矢羽根2》「インクルーシブな教育環境づくり」

《矢羽根3》「カリキュラムをデザインする」

学校目標および重点目標の具現に向け、日々実践を積んでいます。

英語科による校内公開授業が行われました。また、授業づくりや学校運営に関する職員研修も行っています。



総合的な学習の時間「矢羽根」の実践発表を、11月の授業参観に合わせて行いました

<1 学年通信より>

11月7日（金）に行われた参観日では、総合学習の発表会を多くの保護者の皆様に見ていただくことができました。クラスによっては参加型の発表も行われ、一緒にクイズ等への参加をしていただくことができました。福祉についての学習の様子を知っていただくことができました。

「キーノート」や「キャンパ」などを駆使しながら発表用のスライドを作成する力に驚かされましたが、インターネットからの情報をコピペするだけで終わってしまうといった課題も見られました。



学年別に性教育講演会を行いました

<2 学年通信より>

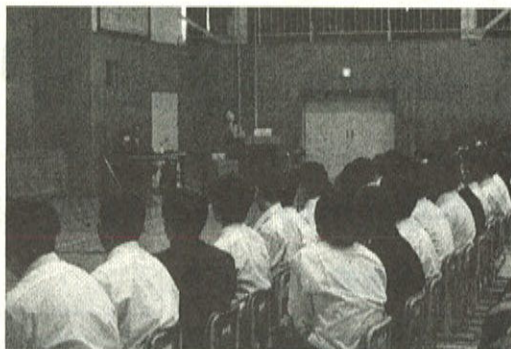
11/14に、「おひさま助産院」の小林まゆみ先生をお招きし、2年生を対象に性教育講演会を行いました。今回の会は、思春期を迎える生徒たちが、自分の体と心の変化を理解し、自分らしさを大切にしながら成長していくための機会として実施されました。講演では、体や心の変化について丁寧に話題が取り上げられ、生徒が自分自身を見つめ直す時間となりました。

後期人権教育・いのちの日講演会

今年度のいのちの日講演会（人権教育講演会）は、上田市より武井美千代さんを講師にお招きしました。

武井さんは、息子さんを、過去のいじめとそのフラッシュバックが原因で失ったご経験をもとに、いじめはあってはならないこと、命は自分のものであるがみんなのものでもあること、相手のことを心から心配していることを伝えて話しを聞くことの大切さ、などをお話になりました。

3学年では、その講演会を受けて、「愛してるよ、カズ」を視聴し、改めて命の大切さについて考えました。



〈3 学年通信より〉

学校にこられて、友だちと遊んで、授業を受けて、笑っている時間は決して当たり前じゃないと思ったし、苦しい治療を何回もして、生きようとしている人たちが多くいることを改めて実感しました。普段の生活から「当たり前」ではなく「幸せな時間」というふうに思って生活していきたいです。そして、毎日のように進路や色々なことで喧嘩してイラつく親や家族にも、ちゃんと感謝できるようになりたいと思いました。

生徒会役員選挙

次期生徒会正副会長選挙が行われ、生徒会長1名、副会長2名が選ばれました。

今年も、伊那市選挙管理委員会より、投票箱とパーティションをお借りして、厳かな雰囲気で行うことができました。



～保護者・地域の皆様へ～

春富中学校では、地域の皆様への情報発信として学校だより「春富中だより」を発行します。

概ね学期に1～2回の発行を予定しています。

情報発信としては他に、春富中学校ホームページもご覧いただけます。

<https://www.ina-ngn.ed.jp/~yabane/>



いじめ・セクハラ等相談窓口
いじめ・セクハラ等の相談窓口は
保健室・校長室
となっております。ご相談がございましたら、遠慮なくお申し出ください。



伊那市立春富中学校

担当 酒井 剛(教頭)

TEL 0265-72-5245

FAX 0265-72-5246

Eメール yabane@ina-ngn.ed.jp